電子複写不可

現地自活（大東島）

大東島守備隊長
陸軍大佐 田村権一

防衛研修所戦史室

複製史料

昭和35年7月20日

33.8.9

252

現地自活

[illegible]

[illegible]

いもでも御白の[illegible]明[illegible]く [illegible]

甘藷 回京塗てを [illegible]

[illegible]

五子の

[illegible]

凡ソ人類ハ年ニ一年ノ食ヲ[illegible]年ニ[illegible]十年ノ食ヲ貯ヘ[illegible]
[illegible]日常[illegible]テ三年分ノ貯蔵[illegible]ハ[illegible]ノ仲ノ間[illegible]
[illegible]自然[illegible]足[illegible]一[illegible]
[illegible]貯蔵[illegible]三年ノ蓄ヘ
[illegible]国[illegible]国[illegible]
機械ヲ[illegible]機械[illegible]手段[illegible]人[illegible]日[illegible]
[illegible]経済[illegible]
実[illegible]人間[illegible]
[illegible]
一人[illegible]
[illegible]

一、甘藷栽培要領

イ、本島ニ於ケル主ナル甘藷ノ品種（別紙（二）附図参照）

品種	根ノ形状及色合	茎葉ノ特徴	適期	摘要
沖縄百号	濃桃色 冬植ハ[illegible]型	[illegible]緑色 [illegible]	年中	収量・肉質・味何レモ優良ニシテ虫ニ強シ
沖縄百[illegible]号	[illegible]	丸型ニテ[illegible] 長良ク食用可	年中 平生	肉質・味中位 虫付少シ 本島ノ[illegible]ル所ハ有望
ユウナヨ（八重山）	濃[illegible]色 丸型、立春生エズ	前葉ノ[illegible]込ハ全体赤紫 前葉ノ[illegible]合号	年中 早生 晩植可	収穫中 味中位
ナワヤ	[illegible]	丸型、全体赤紫ニテ伸マト成育ス	年中可ナレドモ特ニ六月	収穫多ク肉質中位 極ク早生
トマリクロウ	薄桃色	小型丸葉ニテ濃緑色 茎反 葉脈黒味オブ	年中可ナルモ 三四五月最可	肉質固ク甘味強シ 美味ナル点最良 開花多シ 虫弱シ
新川越	白色 長型	丸型ニテ中長良ク勝 [illegible]別号	十二月～二月迄	良質、植付時期ニ特ニ注意ス（四・五・六月植付ハ[illegible]虫ニ強シ）
臺湾（俗名[illegible]）	白色大丸型	茎葉ノ伸長良ク勝チ多ク 葉ハ食用可	七月～九月	収穫多シ 肉質下 虫ニ弱シ
臺湾一号（俗名[illegible]）	肉質黄色	味中位	早生	収量中 虫ニ弱シ

其ノ他十数種類アル[illegible]
困難ニテ適確ナラズ
又品種ニ應ズル植込時期及病虫ニ対スル植込時期
良好ナル品種ヲ選定シテ其ノ植込時期収穫時期ヲ適正ニシ
断シ以テ害虫ノ阻害ヲ極限スルニ勉ムルハ収穫上ノ主要
條件ナリ過去ノ實績ニ徴スルニ已ムヲ得ザリシ事情アリト
雖モ甘藷栽培知識浅薄ナリシ為労動相償ハサル結
果ヲ招来シアリ
二、三ノ最良品種ヲ選定シ管理ヲ十分ニ行ハズ徒ラニ廣面
積ヲ求ムルノ要ナシ先ツ沖縄一号ヲ第一トシテユウナヨ・七号
等ノ早生種ヲ適量ニ植付ヘレバ収穫上ノ緩急ニ應ジ得
ヘシ

虫害ニ対スル品種及適期撰別表別紙(三)ノ如シ

3 整地、全耕ヲ完全ニ行ヒ特ニ深ク耕スコトガ大切ナリ
要スルニ良ク風化セシメ有機物ノ促進ヲ計ルハ勿論基肥トシテ堆肥草木灰出来得レバ人糞鶏糞等ハ特ニ有効ナリ
畦巾ハ湿乾ノ度ヲ考慮シ三尺～四尺ニ或ハ平地ノマヽ植付ヲ得ルガ如ク整地スルモ可ナルヘシ

4 苗ノ選定
品種ノ選定ト共ニ苗自体モ亦良質ナモノヲ選ブガ如ク慎重ヲ期スルノ要大ナリ、其ノ條件概ネ左ノ如シ
1、茎葉ノ完全ニ発育シアルモノ
2、虫害其ノ他病氣ニ罹ラヌモノ

[illegible]

[illegible]斜リ越ノ如キハ節ガ長ク二寸以上ニ

[illegible]ヲ短クナシ[illegible]等ノ如キハ比較的節短ク

[illegible]皆葉ヲ数多クスルモ[illegible]以テ概ネ長サ一尺ヲ規準トスル

[illegible]ヲ要ス

[illegible]

[illegible]有スルモ皮徳長シ脆弱ナモノハ不可

尚[illegible]採取スル場合ハ必ズ鋭利ナ刃物ニテ剪定シ

[illegible]芽ヲ絶対ニ落サヌコト傷付ケナル様叮寧ニ取扱

又[illegible]各種ノ苗ヲ混作スルハ要ナ発育状況ニ[illegible]

[illegible]発育ヲ阻害スルヲ以テ避クルヲ要ス

5、苗ノ植方

1、水平植　深サ一寸ニ芽先ヲ二芽位出シテ水平ニ挿入シ

根本ハ梢ニ準ジ二寸位ニシ覆土ス

2.舟型植　苗ノ中部ヲ深ク(約三寸〜四寸)舟ノ底型ニ挿入ス

3.斜挿　一般ニ行ハレテ居ル方法ニシテ鍬ヲ打込ンダ角度ニ苗ヲ二芽位ガ地表ニ出ル程度ニ挿入ス

何レモ発根ヲ促ス為土ヲ成ルベク粉砕シ足先ニテ軽ク踏ミテ置ク

6.施肥

基肥トシテ熟地ト同時ニ堆肥草木灰ヲ多量ニ混入スル

ハ追肥ニ勝ルモノニシテ熟地ト基肥デ大半ヲ過ギ[illegible]

内地ニテハ此ノ地ニ普通ノ藁束ヲ切込ム残積ガ最ク[illegible]

発育ト同時ニ之レガ肥料化ス

[illegible]燐酸、硫酸アンモニヤ、草木灰
[illegible]ハ苗ノ発育十分ナルヲ見テ
[illegible]前ニ行フヲ最適トス。
[illegible]
[illegible]行フ。中耕ハ根部ヨリ梢ニ遠ク浅ク
[illegible]スルト同時ニ追肥ヲ行フモ一方法
[illegible]
[illegible]ハ要反シテ行ヒタルモ本島ニ於テハ
[illegible]ナル(二牧隊ニ於テハ絶体ニ行ハズ)
[illegible]
本[illegible]直射較シク乾燥著シキ為茎葉ニヨリ

地表面ノ水分ヲ保有スルヲ要ス

葉ハ絶ヘズ日光ヲ吸收シ葉緑素ニヨリ澱粉灰素等ノ栄養分ヲ根部ニ送ツテキルモノカ蔓返シニヨリ其移動ヲ停止シ塊根ノ成育ヲ阻害スルニ到ル塊根ノ成長ハ概ネ葉ト茎ノ成育ニ比例スルモノト見ラル

甘藷ノ全成分ハ含有灰素澱粉水分ガ主ナリ

故ニ繁茂シテ各節ヨリ發根セル場合ハ靜カニ蔓ノ引上ヲ行ヒテ地上ヨリ断チタル後原型ニ復帰シ勉メテ自然ニ育生スルヲ要ス

備考 發育途中收穫スヘキ畑ヨリ種苗ヲ無制限ニ採收スルハ以[illegible]

[illegible]

[illegible]作リ方

[illegible]於テハ従来此ノ方法ヲ行ハズ任意最寄ノ畑ヲ

[illegible]収穫栽培スル習慣トナシアルモ病虫害ノ予

[illegible]ノ一途早期収穫等ノ為良種苗ヲ得ル為ニハ

[illegible]

[illegible]ノ作リ方

[illegible]深サ二尺五寸位堀上ゲル板囲トナシ前

[illegible]二尺ノ長方型ノ取外シ得ル枠ヲ作ル

[illegible]ル一尺五寸ノ土壌ノ中ニ殺菌剤トシテ土壌、

[illegible]等ヲ入レテ踏ミ付ケル之レハ一般農

[illegible]「フレーム」ノ作リ方ト同様ナリ

其ノ上ニ普通ノ土ヲ五寸位覆土スル其ノ上ニ種甘藷ヲ
植付ク 其ノ甘藷ハ一個概ネ百匁ヲ標準トシ型状正
シクキモノ（長型ヲ可トス）ヲ選ブ
長型ハ芽ノ出具合ガ種芋トシテノ條件ヲ具備シテ居ル
様デアル 甘藷ノ頭部ヲ二寸位切取リテ芽ヲ群生シテ
発芽スル所ヲ止シ一個ノ甘藷ヨリノ適当ノ芽ヲ出ス方法
デアル
選良セル甘藷ヲ平均ニ等間隔ヲ置キテ植ヘタル後更
ニ其ノ上ニ切藁カ籾殻ノ燻灰等ヲ甘藷ノヤヽ見エル
程度ニ散布シ更ニ藁覆ヲ甘藷ノ見エヌ迄ニ覆フ
而シテ発根迄摂氏三〇度～三五度位ノ温度ヲ保タ
シメ四〇度ヲ超過セザル如ク注意ス高温ナル為種

[illegible]セシメル處レアルヲ以テナリ
[illegible]ハ茵ノ伸長ニ伴ヒ除去ス
[illegible]十五百本乃至一千七百本ザノ茵ヲ要スルヲ以テ
[illegible]回ハ採果シテ支障ナシ切リ取ル時根部ニ[illegible]
[illegible]近ニ灌水シ次ノ發芽ヲ良好ナラシメ[illegible]
[illegible]内ニ消毒シアル病虫害ヲ予防セシガ為ナリ
[illegible]時消毒ヲ行ヒ病氣ナキモノヲ[illegible]
[illegible]スルモノナリ
[illegible]七ノ茵ハ綿密ニ管理セシ茵ニテ栽培シ[illegible]
[illegible]効ニ実施セバ早生種ノモノハ内地ニテハ約[illegible]
[illegible]ニ月ヲ十分ニ食用ニ供シ得ルニ至ル
[illegible]（[illegible]）

別紙

(其ノ他第百一号

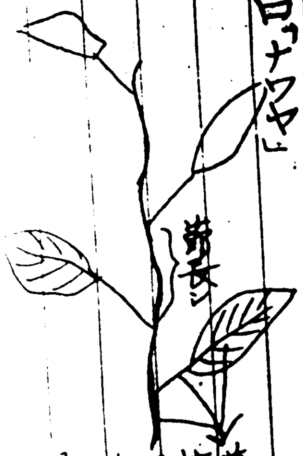
特ニ短ク茎色」

裏[illegible]

葉ハコナラヤ新[illegible]

ナシ

「コナラヤ」



節長シ

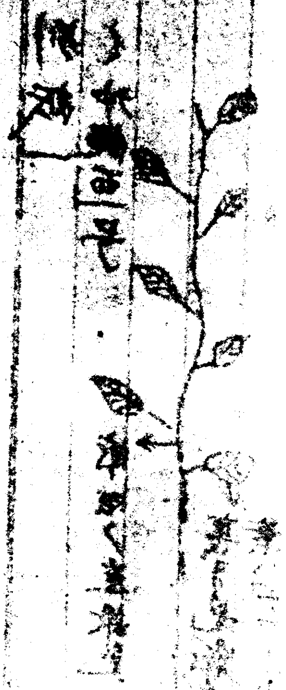
茎葉脈共濃赤紫色

特ニ若芽上ノ特徴ハ葉ノ基部ノ[illegible]

良ク伸ビ発育シ大ク見ヘル

葉ハ随ツテ大ナリ

腋芽ハナシ」



〈ネギトリ、ナゴワ〉
[illegible]名〔台湾〕ハ図上ニ於テハ台湾ト[illegible]新川越[illegible]
両者ヲ比較スル時ハトウリ名コマ・葉ノ色合[illegible]
モニナワ名ハ葉及茎ハ伸長シアラズ

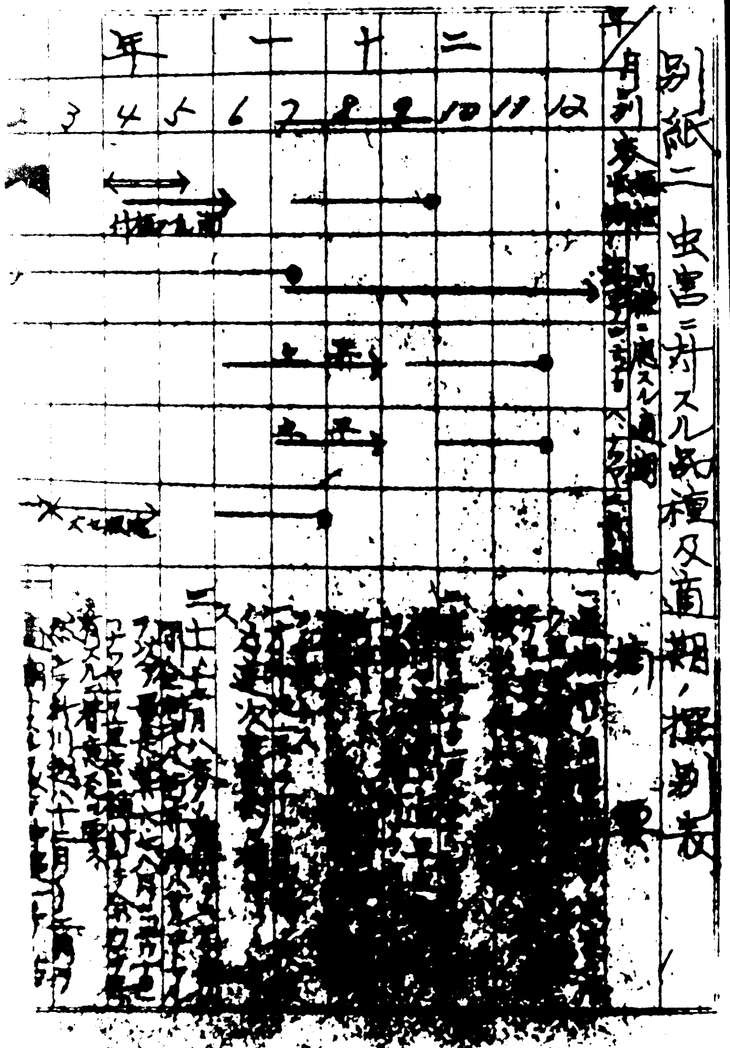
一 新川越

ユナワ名ノ如ク大キク且伸タト一本立ニ発育シ済テ前[illegible]
全部ニ於テ他ノ種類ニ見ルガ如キ赤キ紫色合ナリ済[illegible]
シテ柔ク熟ス判別極メテ容易ナリ

木台湾

本茎ヨリ腋芽ヨク発育シ他ノ類ニ見ルガ如ク本茎
ニ葉ハ少キヲ以テ識別容易ナリ[illegible]
[illegible]

別紙二　虫害ニ対スル品種及適期ノ摘要表



備考

一、赤植付時期 首收穫期ヲ示ス。

二、全面的ニ虫害除去ノ為手段ヲ講ズルモノトス

三、夏植ニハ施肥（基肥）ヲ余ニナシ早期成熟ヲ助長セシム[illegible]

河原毛きと もつる 承に見かつく ... とし

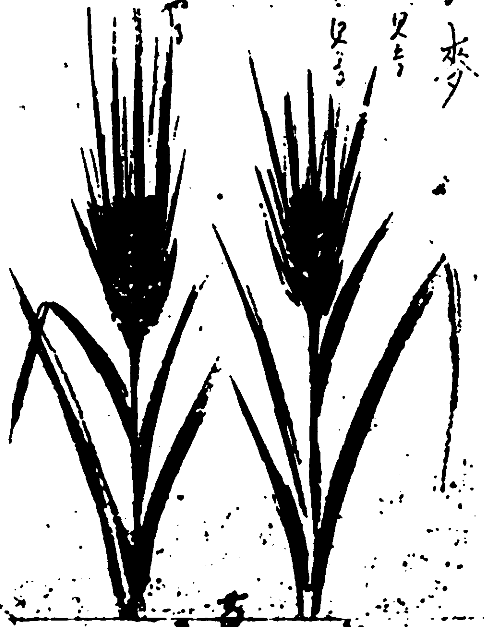
〇 板切船 弄令 麦

帆影七分 見たり

船影一ッ 見える

平穏なとき

下り
上り 坂 一 酒でやる



大石 難破する

天明合見にけり

思いつく ...

早くも ...

船とします

華かなる甘語 一杯

すくんで作りしもの

筆 ... 綱の ...

五 十 二

7 8 9 10 11 12

[illegible]

[illegible]無限ナリ[illegible]

[illegible]個体生命ハ無限ナリ 種子ハ[illegible]

[illegible]無限ナル

[illegible]細胞[illegible]

[illegible]

[illegible]

二、麥作ニ就テ一段ニ三表三分限（自分ハ一二ヲ一ニテ）ニ表ス

ノ土質　適土ハ粘質ニシテ若干砂ガ混合シアルヲ可トス
然シテ土壌ガ脆ク根ガ伸長シ易ク且日光ガ土
中ニ滲透スル為ニハ良ク風化セシムル要ス
適期ニ一致セシムル為遅クモ十一月下旬迄ニ全耕
シ得ル如ク人力牛馬ノ労力ヲ按配スル事肝要
ナリ　[illegible]

又一般的土壌ノ識別及改良法

黒色土ハ有機物多ク「バクテリヤ」ノ作用少ナシ空気
及太陽熱力亦不足ス
黄（赤）土ハ有機物少ナク空気熱量共ニアリ
黒土ヲ改良スル為ニハ「バクテリヤ」ノ作用ヲ盛ニシ

[illegible]

テ井ル故灌漑日光及空気ヲ吸収セシムルヲ要ス
然シテ黄（赤）土ハコハバッテヰテ（作物）飽和状態ニアル
モ餌ガ少ナイ即チ本島ノ如キハ有機物ガ不足シテ井
ル故相当堆肥ヲ施スコトガ必要デアリ堆肥ハバ
クテリヤガ良イ餌トシテ喰フワケデ自ラ土（地）ハ改良
セラル、ノデアル（黄色ノ土ハ堆肥ヲ施シテモ...）

3、適期

内地ー十一月中旬ヨリ十二月上旬
本島ー十一月上旬ヨリ十二月下旬

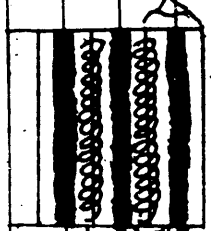
イ、早播　種量少ナクシテ収穫多シ（穀粒ガ薄クテ色黒シ）
ロ、遅播　種量多クヲ要シ収穫少シ（穀粒白ク品質良）

要スルニ本島ニ於テハ早播ヲナシテ質ヨリモ量ニ着目セザル
ベカラズ

3 整地ニハカナラズ二ケ月前ニ完了セザルベカラズ

畦作四尺～四、五尺

播巾一尺（一、五尺）



三尺 畝

此ノ間比較的広ク取リ中耕ニ便ナルガ如シ 麦播種

後明年三四月頃迄ノ間ニ中耕シテ土質ヲ

改良シテ増収ヲ図ル。此ノ中耕ヲ行フ事ハ

行ヒ播種期近ニ不完全ナル中耕ヲ補フモノナリ

4 播種量

反当リ内地ニテハ小麦、裸麦二升～四升 大麦六升 本島

小麦、裸麦約二升、大麦約三升、時期ノ早遅ニヨリ其ノ量ハ定

セス 即チ遅播キハ分ケツガ少キ故種子量ニテ補ハザルベカラ

ズ（晩化栽培）

[illegible]

早植〜三本（六月下旬）[illegible]

遅植〜七本（七月下旬）ニ[illegible]

5管理

施肥ノ要領ト相俟ッテ除草中耕又ハ土入[illegible]根

ノ呼吸作用並ニ伸長ヲ良好ナラシム[illegible]

茎葉ノ発育ヲ促ス前提ト[illegible]

生ヲ図ラナルベカラス[illegible]

土入（培土）ニ付キ水分[illegible]

現象ニ説ク之ヲ表ノ若返リ[illegible]

ト蔬菜類ニモ必要ナル手段ナリ

6肥料

[illegible]

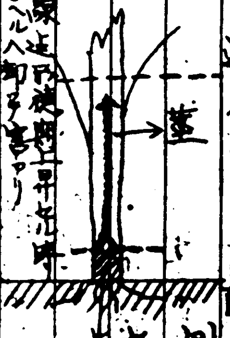
硫安過石、堆肥、厩肥等ヲ使用スル量的ニ制限アルヲ以テ創意ノ上ノ効果ヲ挙グル如ク勉メザルベカラズ

施肥ノ要領

第一ニ基肥トシテ六～七ノ追肥トシテ四～三ノ割合トス

堆肥ハ主トシテ基肥ニ充当シ硫安ハ水ニ溶解シテ追肥トスルヲ可トス（特ニ乾燥セル時ニ）其ノ量ハ概ネ反当硫安

過石五百匁ノ配合肥料（一ノ五已）トス



例稲ハ出穂節ヨリ形穂期十五日前ヨリ肥料ヲ必要トス

無数穂ガ潜在スル此ノ形穂期ヨリ節間伸長ス

肥料ヲ与ヘルコトニヨリ結実ノ程度ヲ左右スル

形穂期ノ識別ハ茎ヲ割リタル時中ニコロトシタルノ形ノ穂ヲ見ル

ノガ発芽シアリ

ク、種子（黒穂）ノ選別

小麦ハ比較的黒穂発生シ易シ然シテ種子保存間虫害変質トニ依リ播種後発芽セザルモノアル時ハ作付及收穫ニ誤差ヲ生ズル虞アルヲ以テ播種直前ニ左ノ要領ニ依リ選別ヲ行ヲ可トス

手ガ浸シ得ル程度湯ニ麦ヲ入レテ浮キ上リシモノヲ除去シタル後直ケニ之ヲ水ニテ冷却ス　浮キ上リシモノハ種子トシテ実質ヲ失ヒタルモノナリ

注意、熱度高ク且長ク湯ニ浸シ置ク時ハ蒸セル虞アリ終ツテ後適度ノ水分ヲ含有シアルモ散布時乾燥スルヲ以テ支障ナシ、保存シ置ク等ハ絶対ニ不可ナリ

8 踏圧、覆土 元肥ト共ニ [illegible]

本島ニ於テハ気温高ク冷害ヲ受クル事ナキヲ以テ踏

付ケヲ要ナク却ッテ地表面ヲ硬化シ発芽ニ支障アリ

但シ徒長セルヲ判断シ適宜行ヒ抑制スル事アルベキ

確定セルベカラズ [illegible]

覆土ハ播種当時ノ雀害ヲ防止スル為一寸程度厚サ

可トス

[illegible]

力ノ大小ハソノ物体ノ質量ト其物体ノ得ル速度ニ [illegible]

[illegible]

速力トハ [illegible]

1 [illegible]

我邦ノ農家ハ殆ト一町歩以下ニ[illegible]農家ガ多キ[illegible]
僅少耕作ニテハ収入モ少ク家計維持困難ナリ五町歩以上
ヲ耕作スルハ機械ヲ利用シテ[illegible]
「アメリカ」ノ一人ノ農夫ハ二十人ノ食料ヲ作リ[illegible]
日本ハ人口ノ四割若クハ七分米ニ[illegible]一割一分ハ[illegible]
フランスハ五割[illegible]
独乙ハ五割近キ者ガ農業ニ従事シ[illegible]
我邦ニ於テハ人口ノ農夫中[illegible]

三、白菜

イ、白菜ニハ結球白菜、半結球白菜及結球セサル白菜等ノ種類アリ而シテ結球白菜ニハ晩生、中生、早生ノ三種アリテ本島ニ於テハ成育期間短カク早熟且比較的栽培容易ナリ

2.土地トノ關係

一般的ニ觀察シテ最モ適スル土質ハ粘土質ナリ即チ本島ノ如キハ極メテ適地ナルヲ以テ風化及管理ヲ適切ニ實施セハ品質良好收穫確實ナリ　特ニ内地等ニ於テハ水田畑等ノ如ク殘肥ヲ利用スルニ着意シ本島ニ於テモ甘藷畑ヲ利用スルヲ可トス

但シ麥作ノ如ク植付ケヲ實施シテ後土地ヲ良好化シ行ク方法ハ麥ト白菜トノ成育期間ハ相異ナル上、適當ナラズ

[illegible]

[illegible]行フ

[illegible]場合ハ地下水ガ高キヲ乾

[illegible]スル事アリ

[illegible]止ス[illegible]堆肥ヲ施入ス

[illegible]一方冷床ヲ設クルモ可ナリ

乙 [illegible]ハ十月ヲ適期トス

[illegible]ナルヲ以テ十分ニ堆肥ヲ混

[illegible]要ナリ

[illegible]

三、[illegible]根ハ脆弱ナルヲ以テ良好ナル肥料ヲ要

前ニ準備シテ施肥スルヲ要ス

培養土……製法ハ中々困難ナルモ絶對的ニ必要ナリ

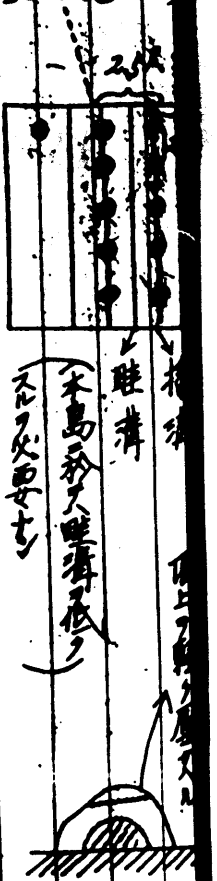
製法
- 堆肥ノ粉末・泥炭　百貫匁
- 硫安　一貫匁〜一.五貫匁

之ガ即チボカシ肥ノ名乳肥ト稱シ温床土ニ用ヒ培養土ニ多ク
ス　乳肥ハ發芽當時極メテ良好ナル肥料タルモノニシテ永
瓜栽培ニモ必要ナリ

5.播種

イ.畦（播）巾　二尺五寸　株間二尺（晩生ハ廣クスル）

ロ.播方ニハ點播條播ノ二種アリテ結球白菜ハ點播ヲ可トス
其ノ要領左ノ如シ



耕作法ニ慣習セル場合ハ足跡ニテ作リ得ルモ普通ハ鍬ニテ土塊ヲ細カクスルヲ可トス　之ニ人糞ノ極メテ薄メタルモノヲ施スコトニ依リ乾燥ヲ防ギ発芽ヲ促進ス、若シ人糞ナキ場合ハ水一手ニ硫安一合ヲ配合シタル水肥ニテモ可ナリ
本島ノ土質ハ肥料ノ分解吸収ガ早キ故若干ノ過量ハ支障ナシ
ハ又左ノ方法モ一案ナリ

左　記

[illegible]（頭注、草書体の書込み）

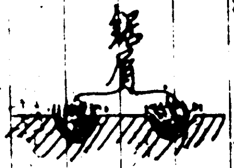
畦背ニ播種セバ發芽當時ノ風害ヲ除

去シ乾燥ヲ防止ス

二、一穴ニ二十粒～十粒ヲ播キ逐次間引ヲ行フ

一粒ノ播ク要領ハ三本ノ指ニテ撮ミテ穴内ニ平等

ニ散布スル如クス



之ニ乳肥ヲ與フ、若シ乳肥（又ハ堆肥粉末）ナキ

時 地表面ノ硬化ヲ防止スル為ノ鋸屑ヲ代

用トシテ播穴ニ入ルレバ非常ニ効果ナリ 恰合

ノ多散及雨中ノ乾土ヲ防止スルモノナリ

白菜及松木ノ鋸屑ガ適當ナリ [illegible]

ホ、[illegible]

過セバ発芽[illegible]

ヘ間引ノ[illegible]

発芽後[illegible]

三週間[illegible]

間引ヲ行[illegible]

二間引[illegible]

一回ニ間引[illegible]

其[illegible]

度ニ[illegible]

ノ早[illegible]

6 肥料[illegible]

[illegible]ハ一般ニ大切ニシテ特ニ白菜ハ十分ナル肥料ヲ必要

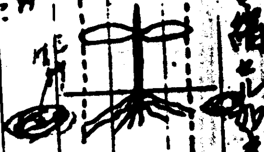
[illegible]的ニ行フヲ要ス

[illegible]要領左ノ如シ

[illegible]ノ人糞尿及株茎及根元ニ多少ニ不拘施スハ最モ不可ニシテ

[illegible]肥料ニ施シテハ茎葉ガ伸長シ葉色ガ濃クナリ

2. 萎縮セル如キ形状ヲ呈ス [illegible]



根ハ概ネ両葉ノ垂直線内ニ於テハビコル根ガ

延ビルコトニヨリ葉ガ発育ス 故ニ根ノ伸ビ[illegible]

横ニ施肥スルヲ要ス 一見[illegible]根ガ

肥料ヲ求メテ延ビ行キ恰モ若干ノ間合ヲ於テ

施肥ス [illegible]

[illegible]

[illegible]数ハ出テハ下ゲ分ケ有リ
第一回ハ[illegible]又ハ（ ）ノ如シ
第二回ハ[illegible]ノ如シ地上ニ集メ莖ヲ結
[illegible]大ニ切リ肥ヒ覆土ス
[illegible]施肥後覆土ス又
第三回[illegible]
竹[illegible]
中耕除草
半間[illegible]

病虫害

アブラ虫 其他ノ害虫共ニ最モ被害多シ本島ハ適薬ナシ
又アブラ虫同様ナ「キスジノミ」ト言フ虫アリ

駆除手段

罹患地ニ於テハ以前ヨリ[illegible]栽培シアリ

ヲ以テ該地ニ栽培セル蔬菜其他ノ作物ト交互ニ行ヒ

害虫ノ発生ヲ見タル箇所ハ[illegible]的ニ刷塗スレ

ロ、石油ト石鹸水ヲ混合セシ石油乳剤ヲ用フルモ其ノ量ヲ過ル時ハ蔬菜類ニ危険ナリ

ハ、煙草吸殻ヲ収集シ利用ス　亦煙草ノ茎及根ヲ乾燥粉末トシ散布ス

入浴或ヒハ洗濯後ノ石鹸水可ナリ

二、時期

何レモ発芽後十日以内ニ稍[illegible]発生スルモノト判断シ事前ニ處置スルコト肝要ナリ

[illegible]

[illegible]百碌ノ飛散ヲ防ケ)

[illegible]早ク萌芽スル虞アルヲ以テ概ネ十一月頃ニ播種スルヲ

[illegible]常ニ[illegible]自身ハ害虫ニ對シ十分ニ其ノ阻害ヲ

[illegible]ハ[illegible]ヲ育成ス

[illegible]間ニ[illegible]發生シアルモノヲ選別シテ行フヲ要ス

[illegible]葉ノ表裏兩側ノ厚環ノ葉ニテ局部的ニ

[illegible]

[illegible]腐敗病

一般ニ窒素多キ時發生ス　之カ予防ノ為メニハ窒素

即チ硫安ヲ用ヒテモ余リ多量ニ過ギン場合ハ却テ罹

病スル虞レアルヲ以テ一回二回ト追肥ヲ行フ場合ニ過度

[illegible]

酸石灰三、硫安七ノ割合ニテ施肥スルヲ可トス

之ニ依リ丈夫ナ茎葉ガ育成ス

四、大根　栽培ノ要領ハ概ネ白菜ニ準ズ

イ、整地　全耕シ良ク風化ス　水分ヲ常ニ含有スル如ク着意スルヲ要ス

上記要領ヲ實施セル場合ハ乾燥ハ防止シ得モ堆肥中ニ根ガ生育シテ幾重ニモ分レル缺点アリ

ロ、播種　イ、点播ヲ可トス　特ニ良質ノモノヲ収穫セントスル場合ハ株内ヲ約一尺トス

ロ、條播ニヨル傾向一般ニ多キモ点播ニ劣ルヲ以テ

状況許ス限リ前者ニ依ルヲ可トス

何レモ良ク中耕スルヲ要ス

3 施肥 甘味ノ大根ヲ收穫セントセバ内地ニテハ米糠ヲ用フ
即チ糠中ノ燐酸ヲ吸收セシム
又過燐酸ヲ用ユルモ可ナリ本島ノ土質ニ於テ特ニ然リ
但シ量多過ギン場合ハ大根ニ亀裂ノ入リ筋多
クナル虞アリ
適量ハ反當リ八貫匁以内ヲ度トスルモ本島ニ於テ
ハ此ノ半量ニテ可ナリ 又骨粉用ヒテ價値アリ
小松菜ハ芥菜等ハ主トシテ間引シテ食用ニ供シ間
引後ニ施肥ス 不断草ハ條播ス、春菊ハ本島ニテハ良
ク生育シ其ノ結果亦大ナリ 若干遅目ニ播クヲ可トス

パークノ種ハ畜[illegible]

玉葱

小主播ハ不可苗ヲ仕立テ移植[illegible]

苗ノ仕立方ト培養上[illegible]

播方ト條播 撒播[illegible]

條播

土ノ表面ガ常ニ黒味ヲ帯ビ[illegible]

口、撒播ニアル法ハ培養上ヨリ定[illegible]行

是リニシテ比較的厚播ニテ可ナ[illegible]

為種子ニ白色ノ目印ニナルモノ[illegible]可ナリ

其ノ上ヲ掃竹ニテ静カニ幾回モ掃拭シ微細土ヲ表面ニ

整地ス

ヘ、其ノ他ノ葱

九條葱ノ厚播ヲ葉ヲ食用トス　束ニシテ植ヘル

根深ノ薄ク播キ苗ノ丈夫ナモノヲ植エル

整地ニ深クス　覆土入レテ培

土寄セ

主トシテ根白色部ヲ食ス　土ガ硬クテ…

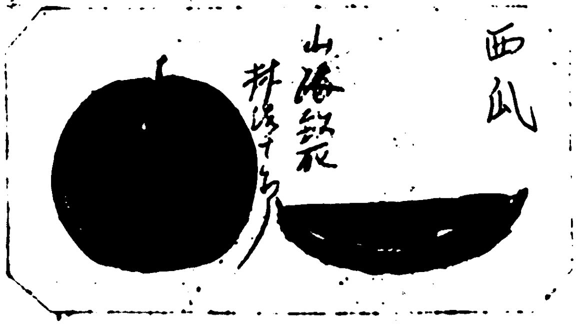
一中耕スル

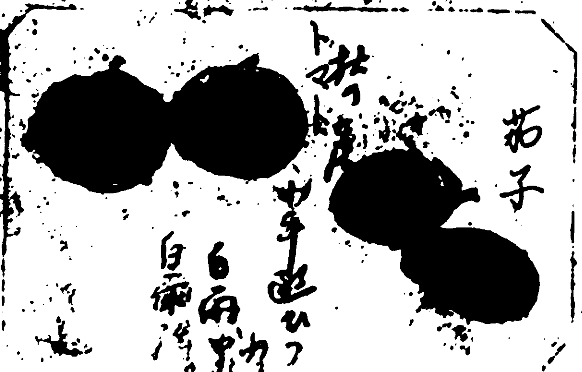
大水仙

1、整地　イ、全耕(深耕)ヲ完全ニ行ヒ良ク風化セシムルヲ要ス

(二、三ヶ月間)

南瓜





天命ヲ知ルハ天命ニ依ル禍害ノ免ル所アル 私共ヲ守ラセラルヽ外ハ不害ノ天則ト
即チ如何ナル事ヲ来スニモ不ハ 従フベキ事ナリ
比ハ思想ノ私念ヲ天既ニ明白ナル真理ト定理トシテ未来私念ヲ
判断シテ私念ヲ一括ナシタルモノナリ（是レ天命ヲ知ルナリ）
天命ニ知ル程ニ知ル人ナレバ
天命ニ於テ言語ヲ含ム言ハズシテ結果即天命ナリ
誰ガ是レ自分ノ心ノ神ナル事ハ理ナル動物モ皆ノ見ル所動物ハ知ル可シ
神ハ天ナルニ天ナルハ神ヲ貴ビ祈リテ生レタル人ハ神ナリ

ロ.堆肥 反當リ三四百貫ヲ施肥ス
ハ.畦巾 六尺 株間 四尺トス

2.播種 イ.適期 内地四月上旬本島(一月下旬〜四月上旬)(九月下旬〜十月上旬)
ロ.播種ノ要領ハ拇指食指中指ノ三本ニテ穴ヲ穿ツ(深度二、三糎ヲ得ル為)此ノ中ヘ子葉完全ニシテ發育状況最モ良好ナルモノヲ一本選定ス
ハ.轉植ハ通常本葉五、六才トスルモ本島ノ如ク乾燥著シク且風害ヲ受クル虞アル所ニ於テハ一般的地形ヲ顧慮スルノミナラズ成ルベク低ク作ルヲ要ス

3.施肥 イ.硫安六 カリ燐酸四ノ割合ニ配合セシモノヲ基肥トシテ一握リ程施肥シ其ノ上ヲ軽ク覆土ス
ロ.本葉三枚位ノ時第二回目

本葉五六枚ノ時 第一回 [illegible] 中 大人 [illegible]
第一花ガ完全ニ止マル頃 [illegible]
第三回（此頃ハ蔓延シ易シ） [illegible]
甚肥不足ト感セラル、時ハ硫 [illegible]
安ヲ薄メ溶カシテ水肥トナシ [illegible]
散布ス

ニ、手入

イ、季節風ニ對シ發芽ノ直後ヲ保護スル為風除ヲ作ルヲ必要トス

ロ、發芽後乾天續キノ場合ハ時々輕ク灌水ス
（入梅後灌水可ナルモ補塩分アルモ支障ナシ）

ハ、發育ニ應ジテ藁束ヲ敷キ土地ノ乾燥或ハ下葉ニ土ノ附着スルヲ防止ス

[illegible]

5、摘芯 イ、水瓜ハ原則トシテ本茎ノ摘芯ハ行ハザルヲ通常トス 但シ甘瓜漬瓜等ハ摘芯シ孫蔓ニ結實セシム（本項ニ關スル前諸習ハ訂正スルヲ要ス）

ロ、四節目八節目ニ成花（雌花）ガ着キ之ヲ成花ノ直下ニ出タ側枝（一節目節位アリ）ハ[illegible]スルヲ要ス 之結實ノ爲ニ栄養[illegible]ナランメンガ爲ナリ

ハ、側枝ニ結果セシメタ場合モ右ニ準ジ其ノ下側枝（孫蔓）ヲ摘芯ス

[illegible]

二本蔓ニ結實セルモノヲ最良トシテ次側枝ニ結實セルモノナリ

ホ、成花ノ下ノ蔓ハ絶對ニ切取ルベキモ他ノ蔓及葉ハ徒ラニ摘ムハ一般的ニ蔓ノ持續ヲシテ生育セシムルニ悪影響ヲ及ボスヲ以テ適切ナラズ 所謂發育伸長ト繁茂（枝葉等）ノ度合ヲ識ラシテル如ノ着意ヲ以テ適度ニ行フハ可ナリ

6、其ノ他ノ蔓ヲ所望ノ方向ニ伸長セシムル為ハ蔓ノ静止移動セシメ所要ノ杭ニテ方向ヲ與フル如クス

實ニ手ヲ觸ルベカラズ

ロ、人工交配ハ南瓜ニ準ジテ行フ其ノ場合ハ交配ノ日時ヲ記シタル標示ヲナシ置キテ收穫日時ノ資

トスルヲ可トス、成熟遅キハ氣候ニヨルモ比較

的低温ナル時ハ概四五日普通ニテ三十日ヲ

要スルモノトス

十、成熟最モ確實ナル見分ケ方

[illegible]成熟[illegible]乾燥シテ[illegible]ニ至ル果

[illegible]其他青色[illegible]

[illegible]等ハ未[illegible]

シ側枝ノ[illegible]

結實ヲ待ツヲ始メトス

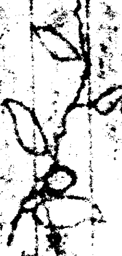
[illegible]

ス蕃茄ノ植付ケル方法

苗ハ四五十一尺[illegible]

[illegible]

[illegible]



[illegible]

[illegible]花ヲ見[illegible]

初果アリテ[illegible]

顆着ヲ認メタル

[illegible]

[illegible]落葉[illegible]

[illegible]

甜瓜[illegible]

[illegible]五尺五寸[illegible]架ハ[illegible]

反當[illegible]三百五十本ヲ標準[illegible]

高ク[illegible]結實早キ[illegible]

殊ニ縮少ノ本数[illegible]

乙.施肥水瓜ニ準スルモ特ニ[illegible]

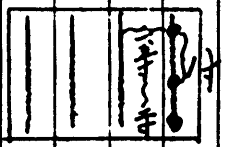
施肥ノ過早ナル時ハ[illegible]

亦三、四番栽リヲ収穫スル為ニハ途中ニ於ケ施肥スル
ヲ要ス

3.播種 イ、適期一般的ニハ十一月十二月ヲ適期トスルモ本島ニ
於テハ風害ヲ顧慮スル外四季ヲ通ジテ可ナリ

ロ、苗床播種スル要領左ノ如シ

1、間隔一寸五～二寸深サ二、三粒程度ノ播種溝
ヲ作ル



2、一寸間隔ニ位ニ播種シ軽ク覆土スル

3、直射日光ニアテヌコト時々灌水ス

4、移植 イ、発芽後本葉が出始メタ時第一回ノ移植ヲナス
其ノ間隔二寸～三寸

ロ、本葉四、五枚頃第二回ヲ行ヒ五寸～六寸ノ間隔